

緩和ケアチームニュース

トラムセットを使うときはどんな時？

トラムセットは使いやすい！？

- ・トラマールとカロナールが 1 つの錠剤になっている
- ・トラマールは、オピオイドだけど、麻薬に指定されていない
- ・トラマールは、WHO 三 段階ラダーの弱オピオイドの分類
- ・モルヒネ、オキシコンチンと比べて便秘しにくい

でも実は、トラムセット・・・

- ・がん疼痛に**適応がない！**

というより、**非がん性慢性疼痛※の薬です！**

(※変形性関節症、術後痛、歯痛など)

そもそも、「がん疼痛」と「非がん性慢性疼痛」のオピオイドの使用法の違いは・・・？

	がん疼痛	非がん性慢性疼痛
オピオイド治療	中等度以上の痛みがあれば、早期にオピオイドを導入	オピオイド以外に手段がない場合に限定
適応	痛みの緩和	QOL の改善
使用方法	痛みは緩和されるまで十分増量する	モルヒネ経口換算で 120mg/day 以上は専門医に相談 オピオイドの静脈投与はしない 原則は疼痛増強時に頓用しない
レスキュー薬としての速放性製剤の使用	推奨される	推奨されない(徐放剤を推奨)

- ・オキシコンチン以上に**悪心対策が必要！**

トラムセットにはトラマール 37.5mg

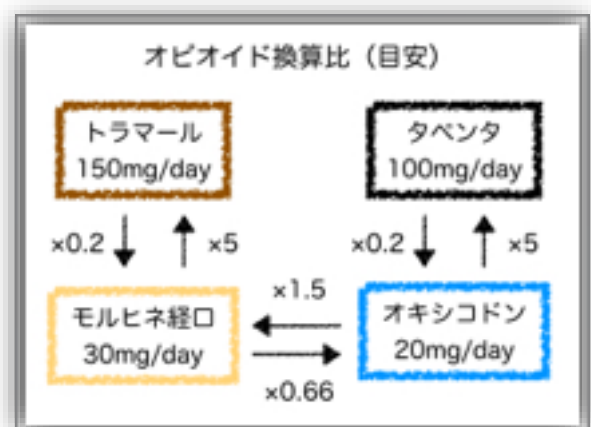
とカロナール 325mg 含有されている

トラマール 37.5mg ÷ 経口モルヒネ 7.5mg

÷ 経口オキシコドン 5mg

実はオキノーム 5mg と同じ！

+セロトニン作用をもっているため悪心が強い。



緩和ケアチームはどうやってるの？

- ・がん疼痛に、トラムセットは使いません。

オピオイド導入の際は、オキシコンチン、タペンタを使用します。



ご不明な点がございましたらお気軽に緩和ケアチームにご連絡ください

コバトン

文責 緩和ケアチーム薬剤師 武井